

主 文

本件再審の請求を棄却する。

理 由

申立人の再審請求事由は別紙のとおりである。

上告を棄却した確定判決に対し再審の請求が許されるのは、刑事訴訟法四三六条一項各号に定めた事由がある場合に限られている。しかるに本件請求事由は、二回に亘るさきの再審請求理由と同じく、右のいずれにも該当しない。従つて本件再審請求も不適法なものとして棄却を免れない。

よつて刑事訴訟法四四六条に則り、裁判官全員一致の意見で主文のとおり決定する。

昭和二九年十一月二日

最高裁判所第三小法廷

裁判長裁判官	井	上	登
裁判官	島		保
裁判官	河	村	又 介
裁判官	小	林	俊 三
裁判官	本	村	善 太 郎